JP10309377

\mathbf{p}_{i}	ıh	100	ition	. I	ıtla '

METHOD AND SYSTEM FOR PROVIDING NETWORK INTERFACE

Abstract:

Abstract of JP 10309377

(A) PROBLEM TO BE SOLVED: To facilitate participation in a game in a multiuser environment by retrieving the list of usable games by capsuling access to a lobby server while using any specified object when scalably connecting a lot of users in the multiuser game. SOLUTION: A data processing system 8 has plural networks such as LAN 10 and 32 and through the LAN 10 and 32, plural individual computers 12 and 30 are connected. Besides, the data processing system 8 has a main frame computer 18 and this is connected to a storage device 20 operable as a remote storage mechanism for the LAN 10. Similarly, the LAN 10 is connected to a subsystem control unit/communication control unit 26 by a communication link 24 and can be connected through a communication link 34 to a gateway server 28. It is preferable that an IWS to be operated for linking the LAN 32 to the LAN 10 is used as the gateway server 28.

Courtesy of http://v3.espacenet.com

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-309377

(43)公開日 平成10年(1998)11月24日

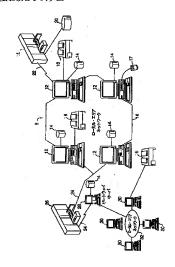
(51)Int.Cl. ⁶ 識別記号		FΙ	
A 6 3 F 9/22		Λ63F 9/22 C	
G06F 13/00	357	C O 6 F 13/00 3 5 7 Z	
H 0 4 L 12/18		H 0 4 L 11/18	
12/54		11/20 1 0 1 B	
12/58			
		審査請求 未請求 請求項の数18 〇L (全 12 頁)	
(21)出願番号	特願平10-84842	(71) 出願人 390009531	
		インターナショナル・ビジネス・マシーン	
(22)出顧日	平成10年(1998) 3月31日	ズ・コーポレイション	
		INTERNATIONAL BUSIN	
(31)優先権主張番号	08/832430	ESS MASCHINES CORPO	
(32)優先日	1997年4月2日	RATION	
(33)優先権主張国	米国 (US)	アメリカ合衆国10504、ニューヨーク州	
		アーモンク (番地なし)	
		(72)発明者 ゲンナロ・エイ・クオモ	
		アメリカ合衆国27502 ノースカロライナ	
		州アペックス ディア・バレー・ドライブ	
		112	
		(74)代理人 弁理士 坂! 1 博 (外1名)	
		最終頁に続く	

(54) 【発明の名称】 ネットワーク・インタフェースを提供する方法およびシステム

(57)【要約】

【課題】 マルチユーザ環境におけるゲーム開発者のためのゲーム・ロビーおよびゲーム・セッションを提供すること。

【解決手段】 ゲーム・ロビーにより、ユーザが自分の名前でゲームを中央で開始し、他のユーザがそのゲームを見て参加することができる。ユーザは、このゲームを開始するためにアレーヤの数または開始時間のどちらか最初にくる方などの基準を設定することができる。このパラダイムによって、ゲーム開発者がマルチユーザ通信を管理する負担なしで、プラットフォームに依存しないオブジェクト・モデルが可能になる。このオブジェクト・モデルにより、多数のベンダによるゲーム・ロビー・サービスの開発が可能になり、ゲームをこれらのロビー実施態様のうちのどの実施態様でも自由に操作できるようになる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】データ処理システムにおいてマルチユーザ・ゲームのために多数のユーザをスケーラブルに接続するためのネットワーク・インタフェースを提供する方法であって.

LobbySessionオブジェクトを使って、ロビー・サーバへのアクセスをカプセル化する段階と、

前記LobbySessionオブジェクトを使って、 利用可能なゲームのリストを検索する段階とを含む方 法。

【請求項2】前記しobbySessionオブジェクトを使って、新しいゲームを作成する段階をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】前記LobbySessionオブジェクトを使って、既存のゲームに参加する段階をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】前記LobbySessionオブジェクトを使って、既存のゲームに潜入する段階をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】前記LobbySessionオブジェクトを使って、GameSessionオブジェクトを獲得する段階をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】前記GameSessionオブジェクトを使って、GameServerの生成をカプセル化する段階をさらに含む、請求項5に記載の方法。

【請求項7】前記GameSessionオブジェクトを使って、GameServerへのクライアント・アクセスをカプセル化する段階をさらに含む、請求項5に記載の方法。

【請求項8】前記ロビー・サーバがロビー・サーバのクラスタの一部として稼働するように構成されている、請求項1に記載の方法。

【請求項9】前記LobbySessionが、前記クラスタ中の使用可能なロビー・サーバのうちからあるロビー・サーバを選択する、請求項8に記載の方法。

【請求項10】データ処理システムにおいて、マルチユーザ・ゲームのために多数のユーザをスケーラブルに接続するためのネットワーク・インタフェースを提供するためのシステムであって、

LobbySessionオブジェクトを使って、ロビー・サーバへのアクセスをカプセル化する手段と、

前記LobbySessionオブジェクトを使って利用可能なゲームのリストを検索する手段とを含むシステム。

【請求項11】前記LobbySessionオブジェクトを使って新しいゲームを作成する手段をさらに含む、請求項10に記載のシステム。

【請求項12】LobbySessionオブジェクトを使って既存のゲームに参加する手段をさらに含む、請求項10に記載のシステム。

【請求項13】前記LobbySessionオブジェクトを使って既存のゲームに潜入する手段をさらに含む、請求項10に記載のシステム。

【請求項14】前記LobbySessionオブジェクトを使ってGameSessionオブジェクトを獲得する手段をさらに含む、請求項10に記載のシステ

【請求項15】前記GameSessionオブジェクトを使ってGameServerの作成をカブセル化する手段をさらに含む、請求項14に記載のシステム。

【請求項16】前記GameSessionオブジェクトを使ってGameServerへのクライアント・アクセスをカプセル化する手段をさらに含む、請求項14に記載のシステム。

【請求項17】前記ロビー・サーバが、ロビー・サーバ のクラスタの一部として稼働するように構成されてい る、請求項10に記載のシステム。

【請求項18】前記LobbySessionが、前記 クラスタ中の利用可能なロビー・サーバのうちからある ロビー・サーバを選択する、請求項17に記載のシステ

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、一般に、データ処理システムにおいてコンピュータ・ソフトウェアに関し、詳細には、マルチユーザ・ゲームのためにサーバが多数のユーザをスケーラブルに接続できるようにする、通信プロセスへのインタフェースを提供する方法およびシステムに関する。より詳細には、本発明は、ゲーム開発者がユーザを互いに接続し、マルチユーザ・ゲームを作成しまたはそれに参加することができ、ユーザ間通信をスケーラブルな形で可能にする方法およびシステムに関する。

[0002]

【従来の技術】「Quake」(登録商標)、「Populous」(登録商標)、「MUD」(登録商標) (Multiple User Pungeons)などのマルチユーザ・ゲームが増えており、このゲームはクライアントーサーバ・モデルを使った専有物である (proprietary)。このようなゲームの作成者は、通常基本的なゲーム・コンテンツまたはゲーム開発者の専門知識からかなり外れたマルチユーザ通信を管理するタスクに直面している。TEN (Total Entertainment Network)などの会社は、ゲーム作成者にこの通信目標を達成するための高度なプログラミング・インタフェースを提供しようと試みている。このような会社が多数、マルチユーザおよびネットワーク・プログラミングの知識をほとんどまたは全く必要としない簡単なインタフェースを提供するためにしのぎを削っている。

【0003】従来の技術としては、TEN (Total Ente

rtainment Network) やマイクロソフト・コーボレイション (Microsoft Corporation) などの株式未公開会社や公開会社によってインターネット上で提供される専有サービスがある。TENの現在の実施方法は、ゲームを専有ロビー実施態様と統合してユーザにサービスを提供しマルチユーザ・ゲームに参加できるようにするのにゲーム開発者に頼っている。マイクロソフト・コーボレイションは、COMオブジェクトをカプセル化するDirect Playを提供して、そのため開発者はマイクロソフト・プラットフォーム上で実行する必要があり、ActiveXをサボートするブラウザを使用せざるを得ない。ActiveXのモノリシック・アーキテクチャは、複雑なプログラミング・インタフェースが必須である。

【0004】望まれる全体的概念は、ユーザが中央でゲームを自分の名前でオーアンすることができ、他のユーザがそのゲームを見て参加することができるゲーム・ロビーを提供することである。ユーザは、プレイヤの数と開始時間のうちどちらか最初にくる方などこのゲームを開始するための基準を設定することができる。本発明は、ゲーム開発者がマルチユーザ通信を管理する負担なしで、プラットフォームに依存しないオブジェクト・モデルによってこのパラダイムを可能にする。このオブジェクト・モデルにより、多数のベンダによるゲーム・ロビー・サービスの開発が可能になり、ゲームをこれらのロビー実施態様のうちのどの実施態様でも自由に操作できるようになる。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】本発明は、マルチユー ザ環境におけるゲーム開発者のためのゲーム・ロビーお よびゲーム・セッションを提供するための方法およびシ ステムに関する。

【0006】本発明のもう1つの目的は、どんなマルチ ユーザ・ゲームをも容易にするためのシームレスなオブ ジェクト・モデルを提供することである。

【0007】本発明のもう1つの目的は、マルチユーザ環境のための簡単なプログラミング・インタフェースを提供することである。

【0008】本発明のもう1つの目的は、通信システムの使用をいくつかのタイプのネットワークに制限せずに スケーラビリティを提供することである。

【0009】本発明のもう1つの目的は、ゲーム・ロビーを介してゲームを作成しゲームに参加するためのスケーラブルなユーザ接続を最適に容易にするシームレスで構成可能なサーバのクラスタ化を行うことである。

[0010]

【課題を解決するための手段】本発明によれば、前述の 目的を達成するために、ここで広義に記述する本発明の 方法が提供される。以上その他の本発明の特徴、態様お よび利点は、以下の説明、併記の特許請求の範囲および 添付図面を参照することによりさらによく理解されよ う。

[0011]

【発明の実施の形態】図1を参照すると、本発明を実施 するために利用できるデータ処理システム8の図が示さ れている。図から分かるように、データ処理システム8 は、ローカル・エリア・ネットワーク(LAN)10、 32など複数のネットワークを含むことができ、それぞ れのネットワークは、複数の個別のコンピュータ12お よび30を含むことが好ましい。当然ながら、そのよう な各ネットワークごとに、ホスト・プロセッサに結合さ れた複数のインテリジェント・ワークステーション(I WS)が利用できることを、当業者なら理解するであろ う。前記ネットワークはそれぞれ、共用メモリ、共用記 憶装置、相互接続ネットワークなどの通信媒体を介して 結合された複数のプロセッサを含むことができる。この ようなデータ処理システムでは普通のことであるが、個 々のコンピュータはそれぞれ、記憶装置14またはプリ ンタ/出力装置16あるいはその両方に結合することが でき、マウス17などのポインティング装置を備えるこ ともできる。

【0012】またデータ処理システム8は、メインフレーム・コンピュータ18など複数のメインフレーム・コンピュータを含むことができ、メインフレーム・コンピュータを含むことができ、メインフレーム・コンピュータは、通信リンク22によってLAN10に結つないであることが呼ましい。またメインフレーム・コンピュータ18は、LAN10のリモート記憶機構として働くことができる記憶装置20に結合することもできる。同様に、LAN10は、通信リンク24によってサブシステム制御装置/通信制御装置26に結合され、また通信リンク34を介してゲートウェイ・サーバ28に結合されることがある。ゲートウェイ・サーバ28は、LAN32をLAN10にリンクする働きをするIWSであることが好ましい。

【0013】LAN32およびLAN10に関して、複数の文書またはリソース・オブジェクトを記憶装置20内に記憶し、そのように記憶されたリソース・オブジェクトのリソース・マネージャまたはライブラリ・サービスとしてメインフレーム・コンピュータ18によって制御することができる。当然ながら、メインフレーム・コンピュータ18がLAN10から遠く離れた位置に配置され、同様にLAN10がLAN32から十分に遠い距離に配置されることもあることを当業者なら理解されよう。たとえば、LAN32がカリフォルニア州に配置され、LAN10がノースカロライナ州内に配置され、メインフレーム・コンピュータ18がニューヨーク州に配置されていてもよい。

【0014】本発明を利用するソフトウェア・プログラム・コードは、通常、開発者が配布用のコードにそこからアクセスすることができる、独立型ワークステーションまたはLANサーバの記憶装置14のメモリに記憶さ

れ、このソフトウェア・プログラム・コードは、データ 処理システムで使用されるディスケットやCD-ROM などの様々な既知の媒体のどれでも実施することがで き、あるいはあるタイプのネットワークを介してあるコ ンピュータ・システムのメモリから他のコンピュータ・ システムに、そのような他のシステムのユーザが使用で きるように配布することができる。媒体上でソフトウェ ア・コードを実施しまたはソフトウェア・コードを配布 あるいはその両方を行うそのような技術および方法は周 知であり、本明細書ではこれ以上詳しく考察しない。 【0015】図2を参照すると、マルチユーザ・ゲーム

【0015】図2を参照すると、マルチユーザ・ゲーム環境が示されている。ユーザ200によってマルチユーザ・ゲームが開設されている。ゲームは、ロビー202に登録される。他のユーザは、GameServer204に接続することによりゲームに参加する。現在、さらに2人のユーザ206および208が、GameServer204を介して、ユーザ200が創出したゲームに参加している。新しいユーザ210が、線212で示すようにLobbyServer202と連絡をとってどのゲームが利用できるかを調べ、当該のGameServersのネットワーク・アドレスを検索し、その後、ユーザは、GameServer204への点線の接続214で示すように、所望のゲームを選択し参加することができる。

【0016】図3は、本発明によるゲーム開発者用のインタフェース・サボート・オブジェクトを示す。オブジェクトは、LobbySession300、GameSession302、GameListener304、およびGameDescription306である。この4つのオブジェクトは、ゲームを創出し、創出したゲームをロビーにポストし、ユーザがゲームに参加できるようにする基礎的プロセスをカアセル化したものである。ロビーを介したマルチユーザ・ゲームおよびエントリを容易にするためにはこの4つのオブジェクトだけが必要であり、したがってこれだけがゲーム開発者に開示されている。これは、従来技術で必要とされた比較的大きなAPIとは対照的である。

【0017】.図4を参照すると、ゲーム・アブリケーション401は、LobbySession400を使って、参加することができるゲームおよび創出されるゲームを管理するLobbyServer402と通信する。GameDescriptor(GD)404は、ゲーム情報の配布を均一にするためにすべてのオブジェクトによって使用される。LobbySession400から、GameSessionオブジェクト406を作成してGameアプリケーション401に戻し、特定のゲームのプレーヤ間の通信を容易にすることができる。このGameSessionオブジェクト406は、ゲームを創出しゲームに参加するためのサポートを可能にする不透明なデータ・モデルを有する。ゲームが

創出されると、GameSessionオブジェクト4 06はGameServer410を作成してゲームを 管理し、またゲーム作成者の代わりにゲームに参加する ためにClientSession408を作成してそ のGameServerに接続する。ゲームに参加した とき、GameSessionオブジェクト406は、 参加ユーザの代わりに既存の(通常はリモートの) Ga meServer414に接続するClientSes sion412を作成するだけである。すなわち、ゲー ムに参加することによりClientSession4 08が作成され、ゲームを創出することによりClie ntSession4082GameServer41 0が作成される。ゲーム中、アプリケーション401 は、次にGameSession406のメソッドを呼 び出すことによってゲームを制御することができる。G ameSession406は、GameListen erオブジェクト416を介してゲーム・アプリケーシ ョン401から供給されるゲーム・イベントに関する通 知を受け取る。

【0018】図5を参照すると、本発明のフローチャー トが示されている。マルチユーザ・ゲーム用のロビー環 境をゲーム開発者がサポートするために、ブロック50 0で、LobbySessionオブジェクトが作成さ れる。ゲーム開発者は、ロビー・サーバのネットワーク アドレスまたは位置を指定しなければならない(この) ロビー・サーバのネットワーク・アドレスは、様々な周 知の方法によって得ることができるのでここでは考察し ない)。LobbySessionは、ブロック502 で、認証のための登録メソッドをサーバに提供する。図 5には示していないが、そのユーザは適正な認証がない とロビー・サービスを利用できない場合があることが理 解されたい。ブロック504で、使い易くするためにグ ラフィカル・ユーザ・インターフェース(GU1)がユ ーザに提供される。次に、判断ブロック510で、ユー ザが利用可能なゲームのリストを取得したいと要求した かどうか判定する。判断ブロック510に対する応答が Yesの場合、本発明では、ブロック512で、Lob bySessionメソッド「getGames」(図 3を参照)を使ってゲームへのベクトルを獲得する。次 に、本発明は、ブロック504のGUIに戻る。

【0019】判断ブロック510に対する応答がNoの場合は、判断ブロック520で、ユーザがゲームを創出したいかどうか判定する。判断ブロック520に対する応答がYesの場合は、ブロック525で、GameDescriptorativeのよりがゲーム指定を付けて作成され、LobbySessionの「createGame」メソッド(図3を参照)に渡される。LobySessionはGameSessionオブジェクトを戻し、ブロック500で以前に作成されたしobySessionオブジェクトを破壊する。次に、本

発明は600で終了する。

【0020】判断ブロック520に対する応答がNoの 場合は、判断ブロック530で、ユーザがゲームに参加 したいかどうか判定する。判断ブロック530に対する 応答がYesの場合は、ブロック535で、GameD escriptorオブジェクトがGame名の指定付 きで作成され、LobbySessionの「join Game」メソッド(図3を参照)に渡される。次に、 ブロック537で、LobbySessionはGam eSessionオブジェクトを戻し、ブロック500 で、以前に作成されたLobbySessionオブジ ェクトを破壊する。次に、本発明は600で終了する。 【0021】判断ブロック530に対する応答がNoの 場合は、判断ブロック540で、ユーザがゲームに「潜 入」したい(ユーザはゲームに参加したくないがゲーム をするために現在誰が登録されているか確かめたいとい う意味)かどうか判定する。判断ブロック540に対す る応答がYesの場合は、ブロック545で、Game Descriptorオブジェクトが、LobbySe ssion「lurkGame」メソッド(図3を参 照)のGame名の指定付きで作成され、指定されたゲ ームに現在登録されているプレーヤをリストするベクト ルを戻す。ブロック545の後、または判断ブロック5 40に対する応答がNoの場合、本発明は、ブロック5 04のGU1に戻る。

【0022】図6を参照すると、ロビー・サーバは、全体的に参照番号800で示した複数の独立型サーバとして、あるいは全体的に参照番号810で示しそれぞれサンプル・パラメータの指定802まだは812による再帰的クラスタ構成で開始することができる。このパラメータ指定の構文は、usageメッセージ814によって記述される。開始されたどのロビー・サーバもしっbbySessionが使用することができ、独立型として稼働しようとクラスタの一部として稼働しようと、クラスタ化およびデータ複製がトランスペアレントに実行される。したがって、本明細書で数示する4つのオブジェクト(図3を参照)を使った設計は、独立型構成とは対照的に、プロセスのクラスタ化を利用できる能力を制限しない。

【0023】まとめとして、本発明の構成に関して以下 の事項を開示する。

【0024】(1) データ処理システムにおいてマルチューザ・ゲームのために多数のユーザをスケーラブルに接続するためのネットワーク・インタフェースを提供する方法であって、LobbySessionオブジェクトを使って、ロビー・サーバへのアクセスをカプセル化する段階と、前記LobbySessionオブジェクトを使って、利用可能なゲームのリストを検索する段階とを含む方法。

(2) 前記LobbySessionオブジェクトを使

- って、新しいゲームを作成する段階をさらに含む、上記 (1)に記載の方法。
- (3)前記LobbySessionオブジェクトを使って、既存のゲームに参加する段階をさらに含む、上記
- (1) に記載の方法。
- (4)前記LobbySessionオブジェクトを使って、既存のゲームに潜入する段階をさらに含む、上記
- (1)に記載の方法。
- (5)前記LobbySessionオブジェクトを使って、GameSessionオブジェクトを獲得する 段階をさらに含む、上記(1)に記載の方法。
- (6)前記GameSessionオブジェクトを使って、GameServerの生成をカプセル化する段階をさらに含む、上記(5)に記載の方法。
- (7)前記GameSessionオブジェクトを使って、GameServerへのクライアント・アクセスをカプセル化する段階をさらに含む、上記(5)に記載の方法。
- (8)前記ロビー・サーバがロビー・サーバのクラスタ の一部として稼働するように構成されている、上記
- (1)に記載の方法。
- (9)前記LobbySessionが、前記クラスタ 中の使用可能なロビー・サーバのうちからあるロビー・ サーバを選択する、上記(8)に記載の方法。
- (10) データ処理システムにおいて、マルチユーザ・ゲームのために多数のユーザをスケーラブルに接続するためのネットワーク・インタフェースを提供するためのシステムであって、LobbySessionオブジェクトを使って、ロビー・サーバへのアクセスをカプセル化する手段と、前記LobbySessionオブジェクトを使って利用可能なゲームのリストを検索する手段とを含むシステム。
- (11) 前記LobbySessionオブジェクトを 使って新しいゲームを作成する手段をさらに含む、上記 (10) に記載のシステム。
- (12) LobbySessionオブジェクトを使っ て既存のゲームに参加する手段をさらに含む、上記(1 0)に記載のシステム。
- (13)前記LobbySessionオブジェクトを 使って既存のゲームに潜入する手段をさらに含む、上記 (10)に記載のシステム。
- (14)前記LobbySessionオブジェクトを 使ってGameSessionオブジェクトを獲得する 手段をさらに含む。上記(10)に記載のシステム。
- (15)前記GameSessionオブジェクトを使ってGameServerの作成をカプセル化する手段をさらに含む、上記(14)に記載のシステム。
- (16)前記GameSessionオブジェクトを使ってGameServerへのクライアント・アクセス をカプセル化する手段をさらに含む、上記(14)に記

載のシステム。

(17)前記ロビー・サーバが、ロビー・サーバのクラスタの一部として稼働するように構成されている、上記(10)に記載のシステム。

(18)前記LobbySessionが、前記クラス タ中の利用可能なロビー・サーバのうちからあるロビー・サーバを選択する、上記(17)に記載のシステム。

・リーハを透がりる、上記(17)に記載のジスケム。 (19)データ処理システムにおいてマルチユーザ・ゲームのために多数のユーザをスケラーブルに接続するためのネットワーク・インタフェースを提供するための、 媒体に記憶されたコンピュータ・プログラム製品であって、LobbySessionオブジェクトを使ってロビー・サーバへのアクセスをカプセル化するためのコンピュータ可読手段と、前記LobbySessionオブジェクトを使って利用可能なゲームのリストを検索するためのコンピューター読手段とを含むコンピュータ・プログラム製品。

(20)前記LobbySessionオブジェクトを 使って新しいゲームを作成するためのコンピュータ可読 手段をさらに含む、上記(19)に記載のプログラム製

(21)前記LobbySessionオブジェクトを 使って既存のゲームに参加するためのコンピュータ可読 手段をさらに含む、上記(19)に記載のプログラム製品。

(22)前記LobbySessionオブジェクトを 使って既存のゲームに潜入するためのコンピュータ可読 手段をさらに含む、上記(19)に記載のプログラム製 品。

(23)前記LobbySessionオブジェクトを 使ってGameSessionオブジェクトを獲得する コンピュータ可読手段をさらに含む、上記(19)に記載のプログラム製品。

(24) 前記GameSessionオブジェクトを使ってGameServerの生成をカプセル化するためのコンピュータ可読手段をさらに含む、上記(23)に記載のプログラム製品。

(25)前記GameSessionオブジェクトを使

ってGameServerへのクライアント・アクセス をカプセル化するためのコンピュータ可読手段をさらに 含む、上記(23)に記載のプログラム製品。

(26)上記ロビー・サーバが、ロビー・サーバのクラスタの一部として稼働するように構成されている、上記(19)に記載のプログラム製品。

(27)前記LobbySessionが、前記クラス タ中の利用可能なロビー・サーバのうちからあるロビー ・サーバを選択する、上記(26)に記載のプログラム 製品。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の方法およびシステムを実施するために 利用できるデータ処理システムの絵画図である。

【図2】マルチユーザ・ゲーム環境を示す図である。

【図3】本発明によりゲームを行うためのインタフェー ス支援オブジェクトを示す図である。

【図4】本発明によるオブジェクトの基礎的アーキテクチャの例を示す図である。

【図5】本発明によるマルチユーザ・ゲームを容易にするフローチャートである。

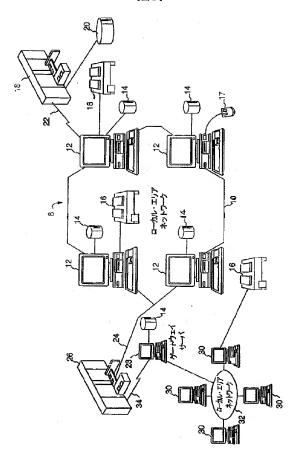
【図6】本発明によるロビー・サーバの開始を示すフローチャートである。

【符号の説明】

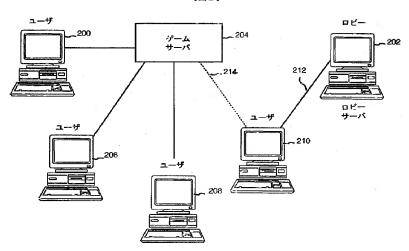
8 データ処理システム

- 1.0 L.A.N.
- 12 コンピュータ
- 14 記憶装置
- 16 プリンタ/出力装置
- 17 マウス
- 18 メインフレーム・コンピュータ
- 20 記憶装置
- 22 通信リンク
- 24 通信リンク
- 26 サブシステム制御ユニット/通信制御装置
- 28 ゲートウェイ・サーバ
- 30 コンピュータ
- 32 LAN
- 34 通信リンク

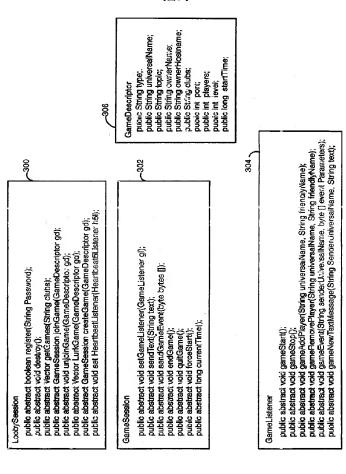
【図1】



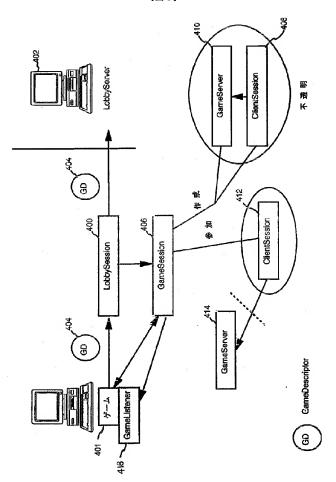
【図2】



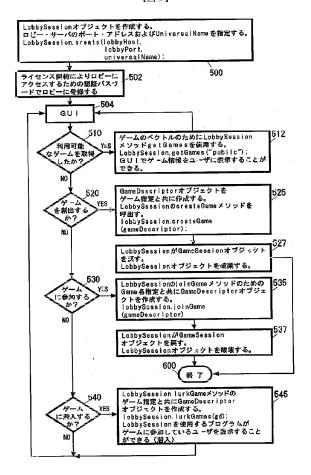
【図3】

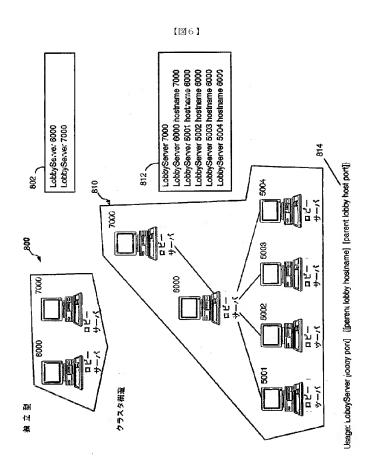


【図4】



【図5】





フロントページの続き

(72)発明者 ビン・キュー・グエン アメリカ合衆国27513 ノースカロライナ 州ケアリー ベボントン・ドライブ 305 (72)発明者 リチャード・ジェイ・レッドパス アメリカ合衆国27513 ノースカロライナ 州ケアリー ブライザウッド・コート

(72)発明者 サンディープ・ケイ・シンハル アメリカ合衆国27605 ノースカロライナ 州ローリー ブライトハースト・ドライブ 1021 ナンバー105